

機構トピックス

「みやざき女性起業家育成プロジェクトN-ext」優秀賞3名が決定!



◀▲最終審査会の様子

宮崎県よろず支援拠点と公益財団法人宮崎県産業振興機構は、昨年度から県内で起業予定または起業後5年以内の女性を対象に、「みやざき女性起業家育成プロジェクトN-ext」を進めてきました。

令和5年11月11日、応募のあった21名のうち、書類審査を通過した10名による最終審査会をATOMica宮崎で開催。審査の結果、3名の方が優秀賞に選ばれ、補助金（上限50万円）のエントリー権を得ました。あわせて、昨年度の受賞者3名による中間報告会も開催しました。

今後、優秀賞3名は、よろず支援拠点や関係支援機関の支援を受けながら、2年後に事業の進捗状況を発表することになっており、そのうち1名の方には、ステップアップ補助金（上限50万円）のエントリー権が授与されます。

優秀賞

プラン名／発表者	事業概要
女性達へ変わる体に「あきらめる」をいわせない シームレスに寄り添う 最強ワークパンツ Rinpan(リンパン) (倉 倫子さん／宮崎市)	工事現場で働けるような妊娠した女性向けのパンツがなく、仕事を続けられるか不安になった。産前産後&妊娠中でも履けるパンツを作り、同じような悩みをもつ働く女性を応援したい。
福祉の精神”と“ビジネス”の融合 ～みんなが幸せになる着地点～ (椎屋 美鈴さん／宮崎市)	福祉施設で就労する人材不足を解決するため、「労力に見合った評価」が可能となる医療的ケアを伴う児童向けの『多機能型』福祉施設を展開し、“福祉の精神”と“ビジネス”の両立を目指す。
町の目的地ブランディング (関島 美弥さん／高原町)	閉業する地元のパン屋を事業承継し、新しいコンセプトのもと、町外からも集客できるカフェ兼パン屋に生まれ変わらせることによって、地方の小さな町の抱える課題解決の一助となることを目指す。

「宮崎県企業成長促進サミット2023」を開催しました！

知識・情報の交換、交流促進を目的として、令和5年11月7日（火）、ニューウェルシティ宮崎において「宮崎県企業成長促進サミット2023」を開催し、宮崎県成長期待企業（地域中核的企業を含む）や宮崎県次世代リーディング企業の認定を受けた県内企業及び支援機関から82名に参加いただきました。

当日は、テーマ（「営業力・販売力の強化、新規顧客・販路の開拓」「組織体制の強化」）ごとにグループに分かれ、各企業の課題や取り組み等を共有し、意見交換を行いました。

また、成長期待企業（平成28年度認定）であるスパークジャパン株式会社 代表取締役社長 岡田 憲明氏から「DX（デジタルトランスフォーメーション）入門」をテーマとした講演が行われました。

参加企業からは、「異業種と交流ができ、とても勉強になった。」など好評をいただきました。



▲会場の様子

令和5年度「宮崎中小企業大賞」に 株式会社ハニー と 株式会社モリタ が選ばれました！

県内産業の振興や地域経済の活性化に寄与した企業を県が表彰する令和5年度「宮崎中小企業大賞」に、宮崎県次世代リーディング企業の株式会社ハニー、宮崎県成長期待企業の株式会社モリタが選ばれ、令和5年10月24日（火）、県庁知事会議室において表彰式が行われました。

株式会社ハニーは、製造業として清涼飲料水（主に氷みつ）、加工食品（主に製菓材、シーズニング）、プラスチック成型品、カーケミカル品を軸に関連商材の販売も含め全国へ展開しています。特に「氷みつ」については業界トップシェアを誇っており、「オンリーワンの視点」で表彰を受けました。また、宮崎市内の業務用品販売事業「パオワールド」では県内の飲食業を中心とした事業者向けの販売を行っております。

株式会社モリタは、金型製造、樹脂成形から組立検査、品質管理、物流や部品調達までの一貫体制を整え、自動車や航空機の部品製造を手掛けています。特に、令和5年4月から自動車部品製造業において、県内唯一のダイハツ工業株式会社と直接取引をするサプライヤー（Tier1）になるなど事業拡大を進めており、「オンリーワンの視点、地方創生・働き方改革の視点」で表彰を受けました。



▲株式会社ハニー



▲株式会社モリタ

みやざきフードビジネス相談ステーション 開設10周年記念セミナーを開催!

「みやざきフードビジネス相談ステーション」は、平成25年に開設して以来、専属コーディネーターを配置し関係機関と連携しながらフードビジネスに係るワンストップ相談窓口として、事業者の皆様の支援に努めています。

令和5年度に開設10周年を迎えるに当たり、去る令和5年10月30日に記念セミナーを開催したところ、県内外から約150名もの方々に参加いただきました。

セミナーでは、この10年を振り返るとともに、「東北食べる通信」や「ポケットマルシェ」の運営などを手掛ける(株)雨風太陽の高橋氏による「食からはじめる関係人口づくり～都市と地方をかきまぜる～」をテーマとした基調講演等が行われました。

その後、「10年後の宮崎県のフードビジネスを目指して、今できること」をテーマに県内事業者の方々が参加するパネルディスカッションを行い、今後の10年に向けて様々な意見が出されました。

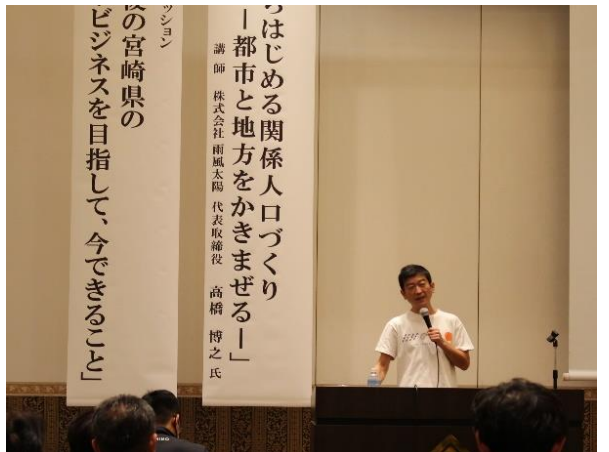
また、セミナー終了後の意見交換会では活発に意見が交わされるなど盛り上がりしました。

ステーションでは、いただいたご意見等を参考にしながら、これからも、フードビジネスに取り組む事業者の皆様を全力でサポートしていきます。

※ステーションの御利用について、詳しくは16ページをご覧ください。



「ステーション開設10年の歩み」について講演する(株)ブルーバニーカンパニー 代表取締役 高峰由美氏（元フードビジネス相談ステーション コーディネーター）



(株)雨風太陽 代表取締役 高橋博之氏による基調講演



パネルディスカッションの様子（左から、
◇コーディネーター：フードビジネス相談ステーション長 柚木崎千鶴子

◇パネリスト：(株)雨風太陽 代表取締役 高橋博之氏／(株)高千穂ムラたぴ どぶろく隊長 佐伯勝彦氏／(有)豊緑園 代表取締役 森本健太郎氏／(株)ラディッシュ 専務取締役 佐藤友紀氏／フードビジネス相談ステーション コーディネーター 諏訪園哲哉)

平成25年11月15日開設以来の相談実績 相談総数 12,937件			
年 度	件 数	年 度	件 数
平25	272	令1	1,185
平26	1,098	令2	1,609
平27	1,255	令3	1,501
平28	1,293	令4	1,535
平29	1,236	令5上期	733
平30	1,220	—	—

中山間セミナー

「『道の駅』売上拡大のための取り組み」を開催!

去る2月20日（火）と2月21日（水）に県内2カ所の道の駅において、中山間地域の発展と地域活性化に繋がることを目的とした、地域特産品の開発や販売等に関する「商品開発からの登録商標について」と「整理収納アドバイザーから見る現場の考え方」のテーマで県内各地の道の駅の駅長を対象にセミナーを開催しました。

セミナーの前半は商品開発に伴い登録商標の重要性や注意点を学び、後半は職場における整理収納のポイントについて学びました。

参加者からは、「商標について意識したことがなかったので良い勉強になった。」「商品陳列一つにしても、ちょっとした工夫で来場者から見た商品の見え方が違うことに気づかされた。」などの感想が聞かれました。

午前の部

★テーマ★「商品開発からの登録について」

★講師★ INPIT宮崎県知財総合支援窓口 川口敬義弁理士

午後の部

★テーマ★整理収納アドバイザーから見る、現場の考え方

★講師★ 整理収納アドバイザー 金丸央子氏



県央・県南エリア

開催日：2月20日（火）

開催場所：道の駅高岡ビタミン館

参加者：11駅18名



県北エリア

開催日：2月21日（水）

開催場所：道の駅つの

参加者：8駅21名



日々の業務での工夫点や課題などについて積極的に意見交換を行う参加者。

未来みやざき産業人材育成支援事業

IoTを活用した製造現場のDX化の確立

アルバック機工 株式会社

〒881-0037 宮崎県西都市大字茶臼原291-7
電話：0983-42-1411

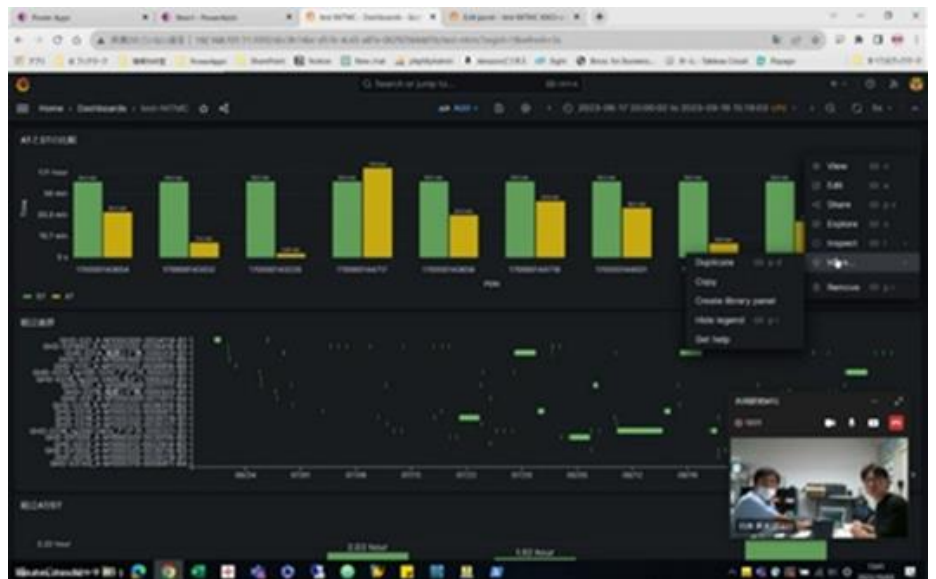
アルバック機工株式会社は小型真空ポンプを製造する会社です。半導体をはじめとする各種産業分野や、医療分野のメーカーで部品として活用されています。

当社では、生産性向上を図るため、工場内の工作機械にセンサーやシングルボードコンピュータを取り付け、稼働率の見える化に取り組んできました。

今回、収集したデータを分析して有効活用を行うため、当機構の「未来みやざき産業人材育成事業」を活用し、社内データサイエンティストの育成に取り組むこととしました。

具体的には、都城工業高等専門学校の協力の下、データベースの構築、蓄積・加工・分析したデータを可視化したデジタルダッシュボードの開発を行い、生産技術担当者のIT技術能力が大きく向上しました。

今後、本事業を通じて得た知見を基に、製造現場の更なるDX化に取り組む計画です。



工作機械に取り付けたセンサーとシングルボードコンピュータ(左)
デジタルダッシュボードを活用した、実生産時間と標準生産時間の比較可視化テスト(右)

[支援企業からのコメント]

今回の「未来みやざき産業人材育成事業」を通して、当社で抱えるIT人材不足の課題に対して、共同研究先である都城高専様から様々な技術的アドバイスを頂き、製造現場DX化を進めることができました。今後も、継続的にDX化を推進したいと考えます。

生産技術部ICT課 中平伸一

お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構
新事業支援課
電話：0985-74-3850

ものづくりワールド「九州」出展で知名度アップ!

株式会社システム技研

〒885-0006 都城市吉尾町1989番地1
電話：0986-27-5300

県内企業の優れた製品や技術力を広く発信するため、11月29日から3日間マリンメッセ福岡で開催されたものづくりワールド「九州」の『機械要素技術展』に宮崎県ブースを設置し、県内企業5社が出展しました。九州での開催は、第1回目ということもあり、目的を持った熱心な来場者が多く、出展各社は、販路開拓や知名度アップのため自社のPRや商談を積極的に行っていました。

このうち(株)システム技研のブースでは、展示した風力発電機や金属加工サンプル品を展示し、来場者に積極的な営業活動を行っていました。



〔出展企業5社〕

- ①(株)井崎製作所
- ②(株)システム技研
- ③セラテック九州(株)
- ④ヒラサワプレシジョン(株)
- ⑤マイクロエース(株)

お問い合わせ先

(公財)宮崎県産業振興機構
産業振興課
電話：0985-74-3850

出展した設備・金属加工品・風力発電、それぞれ来場者に興味をもってもらい、この展示会で当社の知名度を上げることができました。中でも風力発電機に興味を持っていただいた企業が多いと分かったことが収穫でした。

(取締役部長 温水浩昭)

接遇マナー向上に向けた専門家派遣を実施!

株式会社 SUNAO製薬

〒880-0866 宮崎市川原町6番21
電話：0985-26-2210



▲bebecoまるごと離乳食シリーズ



▲社内の様子

令和3年度に成長期待企業に認定された株式会社SUNAO製薬は、「地域資源革新でみんなと幸せに。」を経営理念とし、企業からの依頼に応じたオリジナルのサプリメントや化粧品の企画・製造を行うOEM（他社ブランド委託製造）事業、インターネットショップを通じてお客様に直接販売する通販事業を行っています。自社商品の「bebecoまるごと離乳食シリーズ」は、鶏レバーや青魚、納豆など離乳食で取りたい栄養が気軽に取れる粉末商品であり、発売から約3年半でシリーズ累計販売数45万袋を突破した大人気商品です。

今回、同社に対し、より一層丁寧なお客様対応を身につけることを目的として、令和5年5月から10月にかけて、接遇・マナーに関する専門家派遣を計5回実施しました。専門家には、接遇マナーインストラクター・オフィスあかの 代表 赤野 千恵氏を招き、基本的なビジネスマナーからワンランク上の好感を持たれる対応まで細かく教えていただきました。

今回の研修が、同社の更なる成長に寄与することを期待します。

研修はどの回も勉強になる内容で、赤野先生のお人柄もあり楽しく学ぶことができました。マナーだけでなく、日々の業務や人への接し方に対しても意識が変わったと自分自身が実感しています。

自社のバリューにもある『関わるみんなへ常に感謝と心配りを』を体現できるよう社内・社外の方へ丁寧な対応を心掛けていきたいと思います。

株式会社SUNAO製薬 内田 有香（入社3年目）



▲専門家派遣事業の様子

お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構
企業成長促進室
電話：0985-77-5563

「事業再構築補助金」の活用を目指して! ワンチームで支援!

担当：中山間地域産業振興センター
東園 剛コーディネーター



株式会社かげまさ

- ・種類：刀鍛冶
- ・代表者：松葉一路 刀匠名：かげまさ
- ・所在地：宮崎県日向市平岩8987-1
- ・設立：平成元年 11月12日 松葉國正鍛刀場
- ・設立：令和4年 4月4日 株式会社かげまさ



きっかけは、令和5年1月、(株)かげまさの松葉代表のお弟子さんから日之影町で起業したいとの相談から始まりました。詳細を聞き取りに当社へ訪問し相談内容を整理したのち、疑問点や現状を踏まえ、これからの方向性を協議した結果、「地域活性」「文化承継」「グローバル」を両立させる新・鍛冶刀場の構築を目指して、(株)かげまさの第2工場を建設する方向で事業計画を作成し進めることとなりました。その中で「事業再構築補助金」の活用を目指して、当事業を進めていくために日之影町役場、日之影町商工会、専門家、中山間地域産業振興センター及び当機構からなるチーム体制を整え支援を進めることとなりました。

事業再構築補助金にあたっては、専門家の指導を仰ぎ令和5年6月に第10回公募に申請したものの、残念ながら不採択でした。これをうけて、事業計画書の見直しをおこないブラッシュアップして同年10月の第11回公募に再度申請したところ、この度、令和6年2月13日付けで晴れて補助金交付候補者として採択となりました！

今後は交付申請など様々な手続きを進めていくこととなりますが、当機構を含むワンチームで、引き続き支援していきます。



支援チームによるキックオフ会議

日之影町役場、日之影町商工会、専門家、中山間地域産業振興センター、当機構

★相談者の声★

相談当初は、日之影町に工場を建てたいのでどのような形で進めたら良いのか、分からなかったのですが、当社が目指すところを上手く整理していただき、事業再構築補助金申請に取り組んだことで、事業計画がより鮮明になり、これから当社が取り組むべき方向が明確になりました。

(代表 松葉一路、森本成美)

お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構
経営情報課
電話：0985-74-3850

原木干し椎茸を活用した新商品の開発

担当：森 祐一コーディネーター

一般社団法人日之影町観光協会

相談者は、地元の基幹産業のひとつである原木椎茸栽培の活性化と、未来を担う子どもたちに伝統的な日本食を支える素材である「原木干し椎茸」を美味しく食べて欲しいという想いを胸に、近隣の食品製造事業者と「椎茸チップス」の試作開発に着手していたが、開発が難航しており、関係機関から当拠点を紹介され、相談にいたしました。

これまで商品開発の経験がなく、食品製造事業者との試作開発が難航していた大きな原因が最小製造ロットの折り合いにあったことから、商品開発手法の習得と小ロットでの対応が可能な県内製造委託先との連携を解決すべき課題と設定して新商品の開発に取り組むことにしました。

地域の特産品を主原料とした土産物の開発手法及び、想定ターゲット、商品コンセプト、商品バランス（味、価格、内容量、容器包材、パッケージデザイン）の設定についてアドバイスをを行い、小ロット対応も可能な県内食品製造事業者とのビジネスマッチングを実施しました。

新開発商品「原木椎茸チップス なばっち。」は、令和5年1月より「道の駅青雲橋」で本格的な販売を開始したところ、初回製造ロットであった600袋は売場投入後即完売しました。

5月からは宮崎空港での販売も開始して、7月末日までの半年間で道の駅と合わせて約3,500袋の販売を達成しました。その後も毎月平均600袋の販売を継続しています。

12月下旬には、地域の特産品のひとつである柚子をフレーバーにした新商品を市場投入し、更なる売上の向上に取り組んでいます。

よろず支援拠点では、今後も商品開発など各種の相談に応じていきます。

〒882-0401 西臼杵郡日之影町七折8705-12

電話：0982-78-1021



★相談者の声★

商品の製造委託先とのビジネスマッチングをいただいたほか、試作品開発から商品化までわかりやすい細かなアドバイスをいただいたことで、商品化が一気に進み、沢山の方に「原木椎茸チップス なばっち。」を届けることができました。願わくは県を代表するお土産となり、地域の椎茸生産農家の一助になればと思っております。

（事務局次長 飯干記章）

お問い合わせ先

（公財）宮崎県産業振興機構
経営情報課
電話：0985-74-3850

普段の相談対応による商品開発支援

フードビジネス相談ステーションでは、年間1,500件程度の相談を受け付けています。相談内容の内訳をみると最も多いのが「商品開発」で約20%程度を占めています。その後の伴走支援によって発売に至った商品を2件紹介します。

朱瑠璃だししゃぶの素を商品化!

朱瑠璃

〒881-0035 西都市中央町2-8
電話：0983-42-3731



宮崎県産豚本来のクオリティーを、野菜とダシだけでシンプルにお客様に味わっていただくために、接待料理のメニューとして10数年前に提供したのが「だししゃぶ」のスタートでした。今では地元の皆様はもちろん、プロ野球選手、サーファー、料理人など県内外の多くの方に愛されています。ご家庭で手軽に提供できるよう「だししゃぶ」の素を商品化したいとステーションに相談し、ついに完成しました。調味料で誤魔化さない食材本来のポテンシャルをぜひ味わっていただけたらと思います。

(代表 楠 忠親)

「だししゃぶ」の素の商品化に向け、製造委託先とのマッチングやラベル作成などの支援を行いました。店内における料理や飲料の提供に加え、加工品による新たな収入が増えたことにより企業全体の生産性向上につながりました。

(コーディネーター：諏訪園 哲哉)

うどん屋がつくった旨ダレ豚みそ漬け

うどん食べ会館 (旧ふたみうどん研究所)

〒885-0093 都城市志比田町5571-1
市場の駅セボン・チ・マルシェ内
電話：0986-25-2341



店の人気メニュー「辛みそうどん」のタレに一昼夜漬け込むことで、うま味の濃い「豚のみそ漬け」に仕上げました。厳選した宮崎県産及び鹿児島県産豚の肩ロース一枚肉を使用。そのまま焼くだけで絶品料理が完成。冷凍保存で賞味期限も長いので、忙しい毎日にも役立ちます。

(所長 二見 浩)

食品表示相談をきっかけに来所。包装資材の仕入れから真空包装機の使い方を含めた充填方法等、商品完成までを支援しました。豚のうま味を届けようと、とても丁寧に作られた商品です。

(コーディネーター：大角 恭代)

みやざきフードビジネス相談ステーション デザイナーズバンクのご紹介



みやざきフードビジネス相談ステーションでは、食品加工品・青果物のパッケージデザイン、店頭販促品などのデザイン、食品に添付するリーフレットやウェブなどのデザインを行うデザイナーや企業を「デザイナーズバンク」として登録し、当ステーションへの相談企業等に対して紹介するとともに、宮崎県産業振興機構のホームページで公開しています。

これらのデザインを導入しようとお考えの県内企業や事業者の皆さん、是非ご活用ください。

また、「デザイナーズバンク」への登録を希望されるデザイナーさんやデザインを行う企業さんは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。登録の申し込み方法等をご説明します。

デザイナーズバンク登録者リスト

※各デザイナーの詳細は、宮崎県産業振興機構のホームページの掲載リストをご覧ください。

No	デザイナー・企業名	所在地	No	デザイナー・企業名	所在地
1	(株)NOTHINGBUT	宮崎市	16	(株)ブルーバニーカンパニー	宮崎市
2	(有)前田包装容器	宮崎市	17	ANANAS 五十嵐 綾	宮崎市
3	(株)Indigo 黒田シホ	宮崎市	18	パームクリエイイト 牧之瀬文隆	宮崎市
4	児玉孝之（(株)NETVision）	宮崎市	19	(株)ながと	宮崎市
5	はなうた活版堂	宮崎市	20	(株)オフィス・サブリ	都城市
6	(株)あふれる	新富町	21	(株)ハナビヤ	宮崎市
7	(株)クロススマート	宮崎市	22	(株)スリーオースパイス	綾町
8	K・Pクリエイションズ(株)	宮崎市	23	はたけやま広告事務所 畠山容子	宮崎市
9	(有) 磁	宮崎市	24	ミニマムデザイン 増田悠太郎	新富町
10	(有)SDグラフィックス	宮崎市	25	Spooncat 大橋基文	宮崎市
11	松田デザイン事務所 松田賢一郎	宮崎市	26	(株)RELATION DESIGN	宮崎市
12	児玉紙函店 児玉洋一郎	延岡市	27	日高久留美	国富町
13	オノコボデザイン合同会社	延岡市	28	ワニナルデザイン	宮崎市
14	アド・ルックス 三輪浩治	宮崎市	29	マツダデザイン室 マツダ・ショウコ	日向市
15	(有)ティーネットプロ 津曲智英	宮崎市			

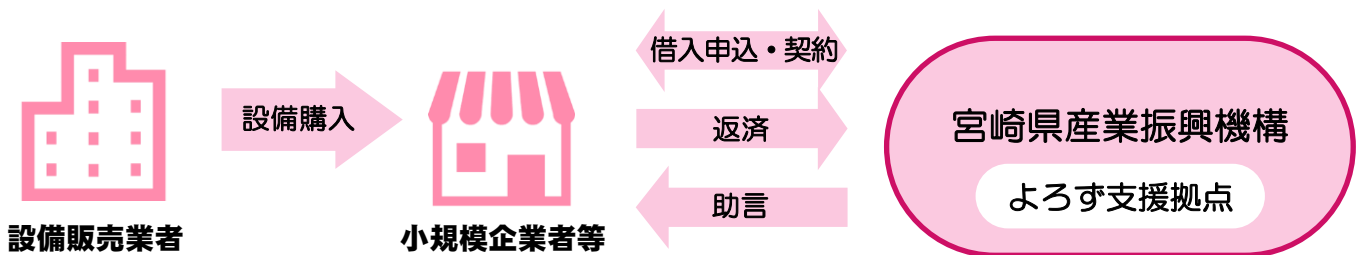
お問い合わせ先

みやざきフードビジネス相談ステーション
電話：0985-89-4452 担当：古川
E-mail：food@mepo.or.jp

設備導入に関する融資制度「みやざき設備資金貸付事業」

小規模企業者等の皆様が、経営基盤の強化を図るため、必要な設備を購入される場合、その設備導入資金の一部(1/2以内)について無利子で融資を行っています。(貸付審査会による審査があります。)

なお、貸付申請者には、御希望に応じてよろず支援拠点のコーディネーターが随時助言を行いながら、経営基盤の強化を支援します。



申請対象	県内の小規模企業者等（常用従業員数50名以下）
対象経費	経営基盤強化のために必要な設備（土地・建物は対象外）
償還期間	3年以上7年以内（元金据置は最長6ヶ月、口座振替で毎月決済していただきます。）
貸付額	50万円～2,500万円 「フードビジネス」「メディカル」「自動車」「成長期待企業等」で、一定の条件を満たした場合、上限が3,000万円となります。

お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構
産業振興課
電話：0985-74-3850



企業の人材育成に関する支援

企業経営力アップ人材育成支援事業

中小企業者



助成対象

中小企業の経営管理能力や技術力の向上を図るため、県内の中小企業の経営者や従業員の皆様が国内の公私機関で実施される専門的な研修に参加したり、講師を招聘して研修を開催する場合、必要な経費の一部を助成しています。

また、都市部に行くことなく、高度な人材育成プログラムを受けることができる「ひなたMBA」及び中小企業大学校人吉校の研修活用を推奨し、優遇枠を新設します。

※ 限られた予算の中、より多くの企業に利用していただくため、助成上限額等を見直しました。

1 研修等参加事業

企業の従業員等の経営管理能力や技術力の向上を図るため、公的機関やセミナー・研修等を業とする民間企業等が実施する専門的な研修等へ参加する場合

助成対象経費	受講料、参加費、負担金、県内旅費	
助成率	1/2以内	※賛助会員、次世代リーディング企業（2/3以内）
助成上限額	10万円	※ひなたMBA等（15万円） （賛助会員、次世代リーディング企業のみ）

※ひなたMBA等：ひなたMBA等及び中小企業大学校人吉校の研修

2 ものづくり企業技能等向上研修事業

ものづくり企業の従業員等の技能等の向上を図るため、公的機関や研究機関、大学、セミナー・研修等を業とする民間企業等が実施する専門的な研修等へ参加する場合

助成対象経費	受講料、参加費、負担金、県内旅費	
助成率	1/2以内	※賛助会員、次世代リーディング企業（2/3以内）
助成上限額	10万円	※ひなたMBA等（15万円） （賛助会員、次世代リーディング企業のみ）

※ひなたMBA等：ひなたMBA等及び中小企業大学校人吉校の研修

3 社内研修・企業間等の連携研修開催事業

生産技術や管理技術等の向上を図るため、専門家を招聘して、社内研修を開催したり、県内企業間もしくは企業と関係機関との連携による研修等を開催する場合

助成対象経費	講師謝金、講師県内旅費、会場借上料	
助成率	1/2以内	※賛助会員、次世代リーディング企業（2/3以内）
助成上限額	20万円	



お問い合わせ先

(公財) 宮崎県産業振興機構
産業振興課
電話：0985-74-3850

中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さん！ 取引上の悩みを抱えていませんか



- 支払期日を過ぎてても代金を支払ってもらえない
- 追加の工事・加工をしたのにその分の代金を支払ってもらえない
- 労務費や原材料費が上昇しているのに単価の引き上げに応じてもらえない
- 一方的に単価の引き下げを求められている
- 書面での発注をお願いしているが応じてもらえないetc

下請かけこみ寺

に相談してみてもいいかもしれません。

相手方との交渉や代金回収の方法などについて知ること、
悩みやトラブルが解決できる場合があります。

「下請かけこみ寺」は、下請取引の適正化の推進を目的に、国（経済産業省）が全国48か所に設置した相談窓口で、本県は宮崎県産業振興機構に設置されています。

あなたの相談には専任の相談員が応じます。相談の内容によっては無料弁護士相談等をご案内します。

悩む前に一度相談してみませんか。



相談のながれ

- 1) 相談専用フリーダイヤルやメールでお問い合わせください。専任の相談員が電話や面談でお話をお聴きし、取引上の問題点・課題等を整理して、必要な助言等を行います。
【相談対応可能日】 月、火、木、金の午前9時から午後5時まで
(ただし祝日等は除きます)
- 2) 法律関係の整理が必要な場合や法手続きについて検討した方がよい場合には、相談者の希望により無料弁護士相談をご案内します
(ただし匿名での相談は受けられません)
- 3) さらに調停による解決を希望される場合には、下請かけこみ寺本部（（公財）全国中小企業振興機関協会内）が実施するADR（裁判外紛争解決手続き）をご案内します。



下請かけこみ寺 にご相談ください！

相談専用フリーダイヤル
相談専用メールアドレス
所在地

0120-418-618
soudanmoushikomi@zenkyo.or.jp
宮崎市佐土原町東上那珂16500-2
（公財）宮崎県産業振興機構
☎ 0985-74-3850

宮崎県よろず支援拠点へどうぞ!

宮崎県よろず支援拠点は、国（中小企業庁）が設置した無料の経営相談所です。中小企業・小規模事業者の皆さんが抱える様々な経営の悩みに対応します。

電話でのご予約はこちら
受付時間 8:30~17:00（平日）

☎ 0985-74-0786

創業や起業する際の
資金調達について知りたい

電子決済や
ウェブサイトを活用した
販売戦略について
知りたい

取引先との契約書の
内容や事業に関する
法律について相談したい

確定申告や年末調整、
節税の相談をしたい

営業パンフレットを
刷新して企業イメージを
印象づけたい

親族ではない人に
事業を引き継ぎたい



よろず支援拠点ホームページでは、セミナーの開催お知らせやFacebookでの情報発信を行っています。
ホームページから相談予約もできます。
ぜひご覧ください。



中小企業庁
宮崎県よろず支援拠点



成果が出るまで
徹底的にサポートします!



お気軽に
ご相談下さい!

事前
予約制

相談
無料



《お知らせ》

県内の中山間地域の産業振興を図るために設置しておりました中山間地域産業振興センターについては、令和6年4月1日より、みやざきフードビジネス相談ステーション（KITENビル3F）に統合されることとなりました。

このため、統合後はフードビジネス以外の産業振興に係る商品開発や販路拡大などの御相談につきましては、上記の宮崎県よろず支援拠点のほか、県庁や市町村の産業振興担当部署、商工会、商工会議所などの各種支援機関を御利用いただきますようお願いいたします。

公益財団法人
宮崎県産業振興機構
みやざき
フードビジネス
相談ステーション

相談無料
事前予約制

オンライン
OK!

食

に関するお悩み まるごと 解決



相談体制



事業計画
資金調達



商品開発
衛生管理



食品表示
デザイン



マッチング
販路開拓

専属コーディネーター

+

各種 専門家

+

支援機関

と

連携を図りながら課題解決に向けてサポートします

6次産業化に取り組む生産者の皆さま



農山漁村発
イノベーション
サポート事業

多種多様な専門業種との連携を求める事業者の皆さま



みやざきローカルフード
プロジェクト強化事業

各種 専門家

● アドバイザー ● プランナー

関係支援機関

● 試験研究機関 ● 大学

デザイナーズバンク

● 県内の登録デザイナー

相談の流れ

1

※要予約

電話で予約

相談内容を簡単にお知らせください。初回の相談日を調整します。

2

面談又はオンライン

担当コーディネーターが、現状から目標達成のための課題を導き出し、具体的なアドバイスをいたします。

3

伴走支援

担当コーディネーターと共に、課題解決に向けた取り組みを行っていきます。

ワンストップの相談窓口としてご活用ください

お問い合わせ

みやざきフードビジネス
相談ステーション

TEL

0985-89-4452

月曜日～金曜日 (8:30-17:15 / 12:00-13:00) 及び祝日は除く



みやざきフードビジネス相談ステーション



充実のサポート内容

商品化への流れに応じて必要なアドバイスを行います

まずは、
お電話ください
相談無料
事前予約
オンラインも
OK!

必要な
アドバイス

基本的な商品化への流れ			
①リサーチ	②企画・立案	③商品化	④生産・販売
調査方法	アイデア出し/商品開発 事業計画/資金調達	加工技術/衛生管理 食品表示/デザイン	マッチング/販路開拓
マーケットインの視点 による商品化へ向けた 基本的な考え方や、調 査方法、具体的な取り 組み方について助言。	販売戦略を踏まえた新 商品開発や、新規事業 に取り組むための事業 計画の確認。資金調達 先として国や県等の補 助事業の紹介。	食品加工に取り組むた めの、一連の流れや衛生 管理、食品表示、商品化 へ向けたデザインの考 え方。県内の委託可能な 食品製造業者の紹介。	商品内容、生産量等の確 認。商談会・求評会の紹 介と商談に必要な書類 や交渉の進め方につ いて助言。

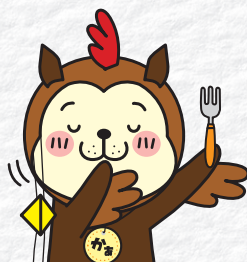
..... 相談会の開催や必要に応じた専門家の派遣も行っています

食品表示 相談会	企業訪問	専門家の派遣	デザイナーズバンク
毎月第三木曜日に食品 表示無料相談会を開催し ています。(要予約) 既存商品の表示見直し や、新商品の表示など、 ご相談ください。	担当コーディネーターが 現場を確認しながら相談 対応することも可能です。 (対象:宮崎県内全域)	各種相談内容に応じ、コ ーディネーターと共に専 門アドバイザーを派遣し ます。	宮崎県内のデザイン・印刷 会社及び個人デザイナー の登録バンクがあります。 希望される方への情報提 供も行っています。

当ステーションのHP、Facebook、メールマガジン（産業振興機構）

支援事例やセミナー、補助金公募案内などの情報を発信

ホーム
ページ



フードビジネス相談ステーション 検索

フェイス
ブック



公益財団法人 宮崎県産業振興機構

みやざきフードビジネス相談ステーション

TEL 0985-89-4452 FAX 0985-89-4468

相談対応時間 月曜日～金曜日(9:00-17:00/12:00-13:00及び祝日は除く)

✉ food@mepo.or.jp

〒880-0811 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンスフィア番館(KITENビル)3F
(お越しの際は、最寄りの有料駐車場または公共交通機関をご利用ください)

農山漁村発イノベーションサポートセンター
みやざきLFP事務局

